

会山行 No.2459

丹沢：大山 梅の木尾根

- ◆日程 2023年12月2日(土)
- ◆メンバー L:KN、SDK、MD、STS、KT
- ◆天候 晴れ

雪上訓練前のトレーニングを兼ねて、近場でも歯ごたえがあって、且つ静かに気持ち良く歩けるところ・・・で大山梅の木尾根山行を企画してみた。梅の木尾根はスタート地点の梅林が名前の由来と言われている。破線でVR(バリエーションルート)ではあるが、トレースはしっかりあり、また標識もある。急登と痩せ尾根の連続で、歯ごたえは十分である。今回、熊対策で初めて熊鈴を買ってみた。猟師MDさんの勘と、偽拳銃を装備したSDさんと熊鈴があれば大丈夫と、入山する。スタートは開基なんと奈良時代という日向薬師から。長く工事中だったが、すっかり威厳ある姿を取り戻した古刹で無事の登山を祈り、梅の木尾根へ。VRということもあり、慎重に地図、GPSを確認しながら歩を進めて行く。天気は非常に良いが寒気の影響か気温は低く、あきらかに1桁台の気温の中で急登、痩せ尾根をクリアして行く。当初、3時間～4時間と計画していた大沢分岐までを2時間程で到着。VRだけにコースタイム自体が長めの設定になっていたと思われる。そこでメンバー内で話し合い、VR ついでに「ネクタイ尾根」に行こうということになった。「ネクタイ尾根」について名前の由来は気持ち悪いのでここでは書かない。興味ある人は調べてみて下さい。

「ネクタイ尾根」はSTSさんに先導を変わってもらうが、ふくらはぎ直撃のとんでもない急登の連続。鹿サクの迷路と急登の中をあえぎながら、「梅の木だけならこんな目には・・・」と後悔しながらも北尾根まで出て、苦行から解放、昼食休憩をとった。

昼食後に北尾根で大勢の観光客で賑わう大山頂上へ。久々に人と出会ったような新鮮さを感じながら、ほぼ一気に下社、ケーブル駅に下山した。

実はこの山行、私個人の問題ではあるが、後日談ありで、ケーブル駅手前で名物の「きゃらぶき」を買おうとしたところ財布がない。お金、免許証、保険証、クレジットカード・・・目の前が白くなってくる・・・。山中、財布を出す場面はないことを考慮し、一縷の望みの持って、お賽銭を上げた日向薬師に電話して見ると「こちらでお預かりしています」との優しいお返事が。翌日、引き取りにお伺いして丁重にお礼をさせていただきました。

山行後、「見つけて良かった」と居酒屋でお祝いしてくれた仲間と、拾ってくれてお預かりいただいた日向薬師のIKさん、そして、見守りいただいた薬師如来様に感謝の山行となった。

オン コロコロ センダリ マトウギ ソワカ
(薬師如来の真言)



(記:KN)

CT:伊勢原 8:15-日向薬師 8:50-大沢分岐 10:40 - 唐沢峠 11:40-
ネクタイ尾根 12:40-0Y14:00-下社 14:57-0Y ケーブルバス停 15:45